

項目名	受益と負担の明確化		
大綱要旨	行政と民間の役割分担を明確化するとともに、市民間の負担の公平を図り、市民サービス全体を向上させるため、使用料・手数料等の料金を見直す		
改革内容	施設等の管理運営コストを適切に把握し、使用料・手数料等算出基準の明確化、統一化を図ったうえで、受益者負担の適正化および見直しサイクルの設定を行う。		
改革効果	市民の間の不公平感の解消、行政と民間との役割分担の明確化 利用者の適正な負担にみあった良好なサービスの提供を図る		
実施計画	年度	着手・実施	詳細内容
	14年度		
	15年度	着手	当面、無料の施設（テニスコート、体育館）の有料化を目指す。 その後、それ以外の施設や手数料の料金設定の見直しを検討する。 関係課所室による協議を実施（行革、財政、公園、体育） 実態調査・分析・問題点の抽出 具体的方針の決定・市民意見の聴取 15年12月議会での条例改正（都市公園条例、体育館条例など）
	16年度	実施	16年4月1日改正条例施行 引き続き全庁的な使用料・手数料のあり方を検討し、適正な料金設定への見直しと市民サービスの改善を図る。
	17年度		